

単元名 きいて たのしもう

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 昔話の読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しむことができる。
(2) 文章を読んで感じたことを共有することができる。
(3) 昔話の読み聞かせを楽しみ、内容や感想を共有しようとする。

標準的な展開例

01010217_001

【教材名】わらしべちょうじゃ (下 P. 62～P. 63)

【準備等】挿絵を拡大したもの

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 「わらしべちょうじゃ」の読み聞かせを聞く。</p> <p>★昔話を楽しもう。</p> <p>○挿絵を見て、どんなお話か想像する。</p> <p>○挿絵を見ながらお話を聞く。</p> <p>○おもしろかったところや気に入ったところについて、友達と感想を伝え合う。</p> <p>○教科書 (P. 126) を参考に、お話の楽しみ方について話し、もう一度お話を楽しむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 (P. 62～63) の6枚の挿絵を見て、出会う人物や、物に着目させる。 ・教師は、あらかじめCDを聞き、発音や間の取り方を確かめておく。 ・挿絵を拡大したものを準備し、読んでいる場面を指し示すようにする。 <p>【評】読み聞かせを聞く活動を通して、我が国の伝統的な言語文化に親しむ「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問に思ったところや分からなかったところなど、あいまいな場面でもよいことにする。 ・隣の席の友達と対話をしてから、クラス全体で感想の交流を行うとよい。 <p>【評】感想を交流する活動を通して、文章を読んで感じたことを共有する「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】昔話を読み、感想を交流する活動を通して、昔話の読み聞かせを楽しみ、内容や感想を共有しようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の発表したおもしろかったところやよく分からなかったところを、今度はよく聞いてみようとする観点を示す。 ・教科書 (P. 126～129) を自分で読んだり、友達と読み合ったりしてもよい。

【 備 考 】